

絶景展望台に 「あって良かった」以上のトイレを。

絶景ポイントは期待を胸にわざわざ訪れる場所です。
そして、それはだいたい不便なところにあります。
そこにある「トイレ」はどうあるべきか？

絶景以上の感動を、とは言いません。
でも、おもてなしに真剣に向き合う広島県に
「かくあるべし」。の熱い提案をお待ちしております。

ひろしま建築学生チャレンジコンペ 2018 実施要領

主催



協賛



TOTO

～ 審査委員長から建築学生のみなさんへのメッセージ ～

本設計コンペ実施にあたって

公衆トイレは、最も小さな公共建築です。

だから大きな公共建築と同様に、様々な次元での「公共性」が求められます。

誰にとっても使いやすく機能的であることはもちろん、安心安全で、快適であることも必要でしょう。

また敷地が瀬戸内海を見渡す大変素晴らしい場所にありますから、周辺環境と調和しつつも、この地域の潜在的な魅力を掘り起こしてくれるような、発見的な視点も重要だと思います。

とても小さな建築ですが、公共建築として現実に建ち上がる貴重な機会です。

大きな建築に負けないくらいのたくさんの建築的知恵を総動員し、素晴らしい提案をして下さることを期待しています。



審査委員長 千葉 学

目 次

1	趣旨	・・・ P 1
2	対象建築物	・・・ P 1
3	テーマ	・・・ P 1
4	審査基準及び方法	・・・ P 2
5	賞及び賞金等	・・・ P 2
6	日程	・・・ P 3
7	審査委員会	・・・ P 3
8	事務局・問合せ先	・・・ P 3
9	設計条件等	・・・ P 3
10	参加者の資格	・・・ P 6
11	手続き等	・・・ P 6
12	一次審査	・・・ P 8
13	最終審査（二次審査）	・・・ P 8
14	計画地現場調査	・・・ P 9
15	実施要領に関する質問の受付及び回答	・・・ P 9
16	最優秀作品の取扱い	・・・ P10
17	その他の留意事項	・・・ P10
・	（様式1）作品提出届	・・・ P12
・	（参 考）案内図・図面・現地写真	・・・ P13

1 趣旨

広島県は、魅力ある建築物が県内に持続的に創造されていく環境づくりに向け、クリエイティブな人材の育成に取り組んでいます。この設計コンペは、人材育成の一環として、建築学生を対象に、小規模な公共建築物の設計コンペを実施するものです。

また、本設計コンペにおいて選定された最優秀作品の提案者は、担当教授等の指導の下、広島県による実施設計及び工事監理を監修し、提案の実現に取り組んでいただきます。

2 対象建築物

公園内の公衆トイレ1棟（広島県尾道市向島町）

・「瀬戸内海国立公園高見山」の山頂下の駐車場にある既存トイレを改築（建替）する計画です。

（瀬戸内海国立公園高見山について）

- ・高見山は、標高 283m。瀬戸内海国立公園に指定されています。
- ・頂上にある展望台からは眼下に因島大橋や瀬戸の島々を一望でき、天気の良い日は四国連山まで望むことができる瀬戸内海随一の国立公園です。
- ・春は桜、秋は紅葉に美しく染まり、朝日や夕日、そして夜には尾道の夜景を楽しむこともできるしまなみ海道屈指のビュースポットです。
- ・10月～11月にかけてはタカが数十羽飛来する、有数のバードウォッチングのポイントにもなります。
- ・向島の南側、立花海岸にある「高見山・立花自然活用村登山口」から高見山展望台を目指すと、「瀬戸のうたみち」と呼ばれる自然散策道があり、道なりに点在する 22 点の石碑には、著名な俳人・文人の詩歌が刻まれています。
- ・また、北斜面には向島洋らんセンターへと続く遊歩道が展開し、豊かな自然は訪れる人々を楽しませてくれます。

（整備方針について）

現在、トイレは設置から 46 年以上が経過し、老朽化が進み、設備も古く、機能や快適さが十分に満たされていない上に、建物の一部（男子トイレ）が焼失する等、利用上多くの課題があります。

このため、既存トイレを建て替え、誰もが安心して、心地よく使える環境を創出するとともに、瀬戸内海国立公園の景観に馴染んだ魅力的なトイレとして再整備することを目指しています。

3 テーマ

① 「公共性」

- ・様々な次元での「公共性」を大切にすること。
- ・誰にとっても使いやすく機能的であり、安心・安全で、快適であること。

② 「環境との調和」

- ・瀬戸内海の景観を活かすこと。
- ・この地域の潜在的な魅力を掘り起こし、発見的な提案とすること。

③ 「おもてなし」

- ・おもてなしの心が詰まった粋な提案であること。
- ・ひろしまブランドの価値を高める魅力ある提案であること。

4 審査基準及び方法

(1) 審査基準

本設計コンペの選考は、「3 テーマ」を中心に、「9 設計条件等」に基づき、デザイン、使いやすさ、維持管理及びライフサイクルコストへの配慮などを勘案し、総合的な観点から審査を行います。実際に建設する実施コンペであるため、実現性を有していることは重要です。

(2) 審査方法

審査は2段階選抜方式とします。

「7 審査委員会」に記載する審査委員会が審査を行い、最優秀作品1点、優秀作品2点、入選作品3点、審査委員長特別賞作品数点を選定します。

ア 一次審査

一次審査は匿名非公開で提案作品を審査し、入選案を6点程度選定し、審査委員長特別賞作品数点を決定します。

詳細は、「12 一次審査」をご覧ください。

イ 最終審査（二次審査）

最終審査（二次審査）は公開審査とし、応募登録者本人へのヒアリングにより、提案の内容と実現性を審査し、入選案の中から最優秀作品1点、優秀作品2点、入選作品3点を決定します。

詳細は、「13 最終審査（二次審査）」をご覧ください。

5 賞及び賞金等

最優秀作品賞受賞者等には賞金等を授与する予定です。

賞	賞金等
最優秀作品賞 1点	賞金 40 万円, 賞状, トロフィー
優秀作品賞 2点	賞金 10 万円, 賞状, トロフィー
入選作品賞 3点	賞金 4 万円, 賞状
審査委員長特別賞 数点	賞状

※賞金は協賛企業から授与されます。

6 日程

区 分	日 程
実施要領配布開始日	平成 30 年 7 月 16 日（月・祝）
応募登録申込受付期間	平成 30 年 7 月 16 日（月・祝）～平成 30 年 9 月 20 日（木）
質疑受付期限	平成 30 年 8 月 24 日（金）
提案作品受付期間	平成 30 年 8 月 27 日（月）～平成 30 年 9 月 21 日（金）
一次審査結果発表	平成 30 年 10 月上旬
最終審査（二次審査） 及び審査結果発表・表彰式	平成 30 年 11 月 4 日（日）12 時～17 時（予定）

7 審査委員会

本設計コンペの審査は、次のひろしま建築学生チャレンジコンペ 2018 審査委員会が行います。

区 分	氏 名	所 属 等
審査委員長	ちば まなぶ 千葉 学	建築家，東京大学大学院教授
審査委員	ごとう あき 後藤 亜貴	後藤亜貴建築設計事務所代表
	はまだ まさのり 濱田 昌範	株式会社濱田昌範建築設計事務所代表
	梅村 幸平	広島県環境県民局環境部長
	宮崎 昌二	広島県土木建築局建築技術部長

8 事務局・問合せ先

- 〒730-8511 広島県広島市中区基町 10 番 52 号（北館 1 階）
- 広島県土木建築局営繕課（営繕企画グループ）
- 直通電話：082-513-2311
ファクシミリ：082-224-6411
- 電子メール：doeizen@pref.hiroshima.lg.jp

※本設計コンペに関するの問い合わせは事務局に行うこととし、施設管理者等へ直接問い合わせることは厳に禁止します。

◆本実施要領及び様式のダウンロード先 URL：

<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/miryoku/challe-com2018.html>

（ 広島県土木建築局営繕課 魅力ある建築物創造事業サイト内
ひろしま建築学生チャレンジコンペ 2018 のホームページ。
以下「県HP」という。 ）



9 設計条件等

（1）計画敷地条件

- ア 所在地：広島県尾道市向島町
- イ 敷地面積：約 2,011 m²（トイレ位置は計画敷地図参照）
- ウ 都市計画区域：都市計画区域内（市街化調整区域），建ぺい率 70%，容積率 400%

- エ その他の区域：瀬戸内海国立公園内（広島東部管理計画区）
- オ 公共上下水道設備：上水有り，下水道設備無し（既存浄化槽（蒸発散方式）に接続する）
- カ アクセス
 - ・西瀬戸自動車道（瀬戸内しまなみ海道）「向島IC」より車で15分。
 - ・JR尾道駅前よりバス「瀬戸田線」乗車，「高見山登山口」下車。徒歩3.2km，約40分。

(2) 設計と条件

ア 建物概要

既存トイレを解体し，新築トイレを建設します。

		構造・規模
新築トイレ	構造	鉄筋コンクリート造
	延床面積	20㎡程度
	階数	平屋建
既存トイレ	構造	鉄筋コンクリート造
	延床面積	12㎡
	階数	平屋建

イ 工事費：約1,300万円以下（税込み）

- ※ 上記工事費内で，実現可能な提案とすること。なお，工事費には建築工事費・電気設備工事費・機械設備工事費が含まれます（既存トイレの解体撤去工事費は含みません）。
- ※ 工事費の積算は，公共建築工事積算基準を参考としてください。なお，工事費には，直接工事費の他，共通仮設費や現場管理費などの共通費が含まれます。

ウ 所要室

区分	器具数	
男性用トイレ	洋式大便器	1器
	小便器	2器
	洗面台	1器
女性用トイレ	洋式大便器	2器
	洗面台	2器
多目的トイレ	洋式大便器，洗面台等	1器

エ 留意事項

- ・敷地の造成等，形状変更は行いません。現状の敷地の形状を活かした提案としてください。
- ・トイレは，現地建替えです（既存トイレ解体後，同じ場所に新築します）。
- ・落ち葉等が屋根にたまらないよう，屋根に傾斜をつける等の措置を行ってください。
- ・雨樋が不要なデザイン（雨だれ）とし，雨水の落水対策を行ってください。
- ・多目的トイレはユニバーサルデザインとしてください。
（簡易オストメイト，ベビーチェア等）
- ・維持管理費が過大にならないように計画してください。

- ・ 排水処理方法は水洗方式とし、既存の合併浄化槽（蒸発散方式）に接続します。
- ・ 照明器具や水道は自動センサー方式とします。
- ・ 水道管等には、凍結防止対策を施してください。
- ・ 建築基準法や関係法令に留意して計画してください。

（３） ローコストへの配慮について

コストを抑えた中で、魅力的なトイレを提案してください。提案作品が、創造性豊かであったとしても、審査委員会において、コストオーバーすることが懸念された場合には、選定できませんので、担当教授等と十分に検討し、実現可能な提案となるよう留意してください。

「（２）イ」に記載の予定工事費内で、実現可能な提案としてください。

実施コンペのため、公共施設の積算基準の内容等について担当教授等の指示を仰ぐなど、ローコストへの配慮をお願いします。

近年、公共事業の予算の縮減が進み、事業に対する費用対効果についても強く求められています。このような状況の中、今回のトイレ工事は必要最小限の予算となっています。

したがって、「瀬戸内海国立公園のトイレ」をローコストで設計するという課題が、今回の最も大きな視点となります。コストと建物の魅力をどのようにして両立させるか、ハードのみならずソフト面からも様々な工夫やアイデアを提案してください。

（４） 瀬戸内海国立公園管理計画に基づく設計

「瀬戸内海国立公園」には、意匠上の制約があります。

（別紙「瀬戸内海国立公園管理計画書」のP33以降、「２．風致・景観の管理に関する事項」、

「（１）許可・届出等取扱方針」、「１．工作物（１）建築物」等を参照）

環境省ホームページに管理計画書等が掲載されています。

<http://www.env.go.jp/park/setonaikai/intro/>

（以下抜粋）

建築物が周辺の自然景観や人文景観を損なうことがないように以下の点に留意する。

- ・ 屋根の形態は、切妻、寄棟、もしくは入母屋型の勾配屋根とする。
- ・ 屋根の色彩は、黒または灰色を基調とし、銅版葺も認める。
- ・ 壁面の色彩は、茶系統もしくはグレー系、ベージュ系統色とする。

このため、これらの厳しい条件の中においても、創造性豊かな提案であることが求められます。また、実施設計の段階で、所管行政庁から管理計画に沿っていないと判断された場合には、大幅な変更も必要となりますのでご承知おきください。

（５） 建築物の計画に関する配慮

一般的に建築物に求められる次の各項目について、明らかに配慮に欠けるものは選考に影響しますので留意してください。

ア ライフサイクルコストへの配慮

コストと耐久性の両面から工夫し、工事費や維持管理費等のライフサイクルコストの低減に配慮すること。

なお、必ず工事費以下とすること。

イ ユニバーサルデザインへの配慮

誰もが使いやすく、快適に利用できること。

ウ 効率的な維持管理への配慮

清潔に保ちやすく、清掃・補修等が容易なこと。

(6) その他の条件

検討にあたっては、上記(1)～(5)に留意してください。

なお、本設計コンペにおいて選定された最優秀作品は実際に建設するため、優れた提案であることと同時に特にコスト、構造、施工性について、実現性を有していることが求められます。

10 参加者の資格

国内の大学、大学院、短期大学、高等専門学校(本科4年・5年、専攻科)、専修学校(専門課程)、各種学校の建築関連学科に在籍する学生であること。

上記の学生により構成されたグループによる応募も可とします。なお、同一の学校の学生によるグループに加え、複数の学校の学生により構成されたグループも可とします。

※ 平成30年7月16日現在、在籍中であること。

※ 建築関連学科とは、建築学科、インテリアデザイン学科など、建築設計に関する授業を行っている学科を指します。

11 手続き等

(1) 応募登録・登録番号

本設計コンペに応募しようとする者は、県HPにある応募登録フォームにより応募登録してください。

事務局は、応募登録の受け付け後、登録内容を確認し、登録番号を交付します。登録番号は、電子メールにより応募登録者(代表者)へ通知します。

◆ 応募登録フォームURL :

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/ques/questionnaire.php?openid=676>



ア 応募登録の受付期間

平成30年7月16日(月・祝)から平成30年9月20日(木)まで

イ 担当教授等の承諾

最優秀作品に選定された提案者は、担当教授等の指導の下、実施設計及び工事監理を監修していただきます。そのため、応募登録にあたっては、あらかじめ、担当教授等に承諾を得た上で、

応募してください。

ウ 担当教授等の条件

担当教授等とは、提案者の所属学校に勤務する担当教員や教授等とし非常勤講師等は除きます。
実施コンペであるため、担当教授等は、建築設計を十分に理解され、実施設計にあたっては、提案作品の実現に向けて提案者に対して十分に設計指導できることを条件とします。

(実施設計の経験があり、構造計画およびコスト管理のできる方またはこれと同等の方)

(2) 提案作品の提出

提案作品の提出は、次のとおり行ってください。

なお、応募登録者1者(又は1グループ)は1つの提案作品を提出することができます。

ア 提案作品の受付期間(締切日)

平成30年8月27日(月)から平成30年9月21日(金)まで(必着)

イ 提出する図書(提案図書)

提出図書	記載内容等
① 提案書 ・ A1用紙 ・ 片面横使い ・ 1枚	提案書には次の内容を記載してください。 ・ 設計趣旨 (「3 テーマ」「9 設計条件等」に照らし合わせて配慮した要旨) ・ 外観スケッチなど設計意図のわかるもの ・ 配置図(平面図兼用可, 縮尺自由) ・ 平面図(縮尺自由) ・ 立面図(縮尺自由) ・ 断面図(縮尺自由) ・ 登録番号 提案書には、用紙右上(用紙の端から概ね縦2cm×横5cmの範囲内)に、事務局から交付された登録番号を24ポイント以上で記載してください。 ※ 審査過程で応募登録者の匿名性を確保する必要があることから、提案書には応募登録者が特定できる事項等を記入することはできません。
② 作品提出届	・ 様式1

ウ 提出部数と電子データ

提出部数	①提案書, ②作品提出届の原本及び電子データ(各1部)
電子データ	・ 電子データは、CD等に保存し提出してください。 ・ データ形式は、JPEG と PDF の両方を提出してください。 ※ 保存したデータが破損していないか確認してください。

注 意 事 項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 提案書を手書き等で制作した後、カメラ等で撮影した写真を電子データとして提出する場合には、印刷等の使用に耐えられる解像度となるよう鮮明な画像としてください。 ・ 提案図書は返却しませんので、必要に応じて事前に複製しておいてください。 ・ 電子データ等は、審査過程や最終審査の講評の公表等で使用します。
---------	---

エ 提出場所及び提出方法

「8 事務局・問合せ先」に記載する事務局へ持参又は郵送してください。提出に要する費用は提出者の負担となります。

持参される場合は、期間内の月曜日から金曜日（祝日・休日を除く）の9時から17時までとします。

※ 郵送の場合は、9月21日（金）必着とします。

※ 電子メールによる提出はできません。

12 一次審査

（1）審査の方法

一次審査は匿名非公開で提案作品を審査し、入選案を6点程度選定し、審査委員長特別賞を数点決定します。

（2）審査の基準

「4（1）審査基準」のとおりです。

（3）一次審査結果の発表方法

一次審査結果は、平成30年10月上旬に県HP上で発表します。また、一次審査通過者（入選案の提案者）には直接通知するとともに、最終審査（二次審査）の案内を併せて行います。

なお、審査委員長特別賞の方には表彰式への案内を通知します。

13 最終審査（二次審査）

（1）審査の方法

最終審査（二次審査）は公開審査とし、ヒアリング（応募登録者本人によるプレゼンテーションと審査委員による質疑応答）により、提案内容および実現性等を審査し、最優秀作品1点、優秀作品2点、入選作品3点を決定します。

（2）審査日程及び審査会場（予定）

審査日程： 平成30年11月4日（日）12時～17時まで（予定）

審査会場： 広島県立美術館地下講堂（広島市中区上幟町2-22）

（3）審査の基準

「4（1）審査基準」のとおりです。

(4) ヒアリングの実施

ヒアリングは、応募登録者本人によるプレゼンテーションと審査委員による質疑応答により行います。

プレゼンテーションの方法は、発表時間 15 分以内で、提案書による説明のほか、模型等を作成し、これらを用いた効果的な説明を行ってください。また、パソコンとプレゼンテーションソフトを使用した説明も可能とし、プロジェクターとスクリーンは会場に準備します。詳細は、一次審査通過者に通知します。

最終審査（二次審査）に欠席した場合は、棄権として取り扱い、審査の対象から除外します。

(5) 最終審査（二次審査）結果の発表方法

最終審査（二次審査）の審査結果は、当日会場にて発表し、併せて表彰を行います。また、後日、審査過程及び講評とともに県HP上で公表します。

14 計画地現場調査

現場調査日は設けませんが、現地を見学することは常時可能です（※注）。ただし、一般の公園利用者の迷惑とならない範囲で見学してください。なお、施設管理者へ直接問い合わせることは厳に禁止します。また、自家用車等は、定められた駐車場に必ず駐車してください。

車の立入は、計画地までとなっております。計画地より上部、高見山の山頂（展望台付近）へは、関係車両以外は乗入禁止となっておりますのでご注意ください。

（※注）

- ・ 平成 30 年 7 月豪雨の影響により、7 月 16 日現在、計画地周辺道路が土砂崩れ等のため通行止めとなっており、計画地へ立ち入ることはできません。
- ・ 今後の周辺道路に関する情報は、ひろしま建築学生チャレンジコンペ 2018 のホームページに掲載しますので適時ご確認ください。
- ・ 安全のため、立入禁止区域への侵入は厳に禁止します。
- ・ なお、通行に支障ないことが確認でき次第、上述のホームページ掲載と併せて、応募登録者（代表者）へ電子メールにてお知らせします。

15 実施要領に関する質問の受付及び回答

(1) 質問の受付

県HPの質問フォームにより質問をしてください。

◆質問フォームURL：

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/ques/questionnaire.php?openid=682>



(2) 質問の受付期間

平成 30 年 8 月 24 日（金）まで

(3) 質問に対する回答

質問に対する回答は、順次、県HP上に掲載します。

なお、最終回答は、平成30年8月30日(木)までに県HP上に掲載します。

回答した内容によっては、「実施要領の修正」となる場合があります。

設計条件に係る修正や追加が想定されるため、随時ご確認ください。

16 最優秀作品の取扱い

(1) 広島県は、最優秀作品を基に、実施設計を行います。

実施設計は、県が別に設計事務所を選定し、実施設計業務として委託します。

(2) 最優秀作品を提案した者は、担当教授等の指導の下に、実施設計及び工事監理の監修をしていただくことになります。監修方法は電子メール等による打合せを基本としますが、必要に応じて協議により決定します。なお、監修に必要な旅費等は、提案者の負担となります。

(3) 担当教授等が提案者を指導する報償として、県の規定に基づく監修費等をお支払いします。

(4) 最優秀作品の提案者は、提案書の内容を基本設計書として編集し直し、平成30年11月中旬までに広島県に提出していただきますのでご了承ください。

17 その他の留意事項

(1) 応募登録後、審査結果の公表の日までの間に、応募登録者が次の各号のいずれかに該当したときは応募登録を取り消します。

ア 提案作品提出期限に遅れた者又は提案図書に不備がある者

イ 応募登録内容及び提案図書に虚偽の記載をした者

ウ その他、審査委員会が不適格と判断した者

(2) 本設計コンペに係る登録料は無料ですが、応募登録、質疑及び提案作品の提出、最終審査(二次審査)等に関する費用は応募登録者の負担とします。

(3) この要項に定める手続きを郵送若しくは電子メールにより行う場合は、必ず事務局への到達を確認してください。提案作品を持参する場合は、期間内の月曜日から金曜日(祝日・休日を除く)の9時から17時まで受け付けます。

(4) 提案作品等は一切返却できません。

(5) 提出された提案図書の著作権は、その提出者に帰属することとします。なお、最優秀作品の使用権は広島県が無償で譲り受けます。

(6) 提案図書は、選定に必要な範囲において複製することがあります。

(7) 提案図書及び審査過程は、県HP等に掲載し公表する予定です。

(8) 他者の著作権に抵触する画像、文書などの使用は認めません。また、雑誌、書籍、ホームページ等からの無断借用も認めません。

入選後に著作権侵害などの疑義が発覚した場合、これを取り消します。また、提出作品について著作権侵害等が発覚した場合、全ての責任は応募登録者が負うものとなります。その他第1候補者としてふさわしくないことが発覚した場合、広島県は、審査委員会と協議の上、第2候補者の案を採用することがあります。

(9) 本設計コンペの応募登録や応募に際して記入いただいた氏名・住所・所属等の個人情報は、統計

的な応募集計に利用することとしており、当関係者以外の第三者に個人情報を開示・提供しません。

ただし、入賞者に関しては、入賞作品とともに、氏名・所属等を県のホームページやマスコミリリース等で広く公表することとしておりますので、ご了承ください。

- (10) 施設管理者へ電話等により直接問い合わせることは厳に禁止します。
- (11) 実際に建築する際には、最優秀作品の提案趣旨を十分に尊重して実施設計・工事監理を行いますが、法規上及び予算上等の理由により、協議の上、提案内容を一部変更する場合がありますのでご了承ください。
- (12) 今後の社会情勢や財政事情の変化、その他不可抗力等により、事業計画の変更又は中止をする場合があります。この場合、参加者に対して広島県は一切の責任を負わないものとします。
- (13) この要領に定めることのほか、本設計コンペを行うために必要な事項が生じた場合は、広島県が本設計コンペ審査委員会と協議の上、これを定め、応募登録者に通知します。
- (14) 最終審査（二次審査）会場等で協賛企業によるアンケートやチラシの配布等が行われる予定です。

(様式1)

ひろしま建築学生チャレンジコンペ 2018 作品提出届

広島県知事様

「ひろしま建築学生チャレンジコンペ 2018 実施要領」に基づき、提案作品を提出します。

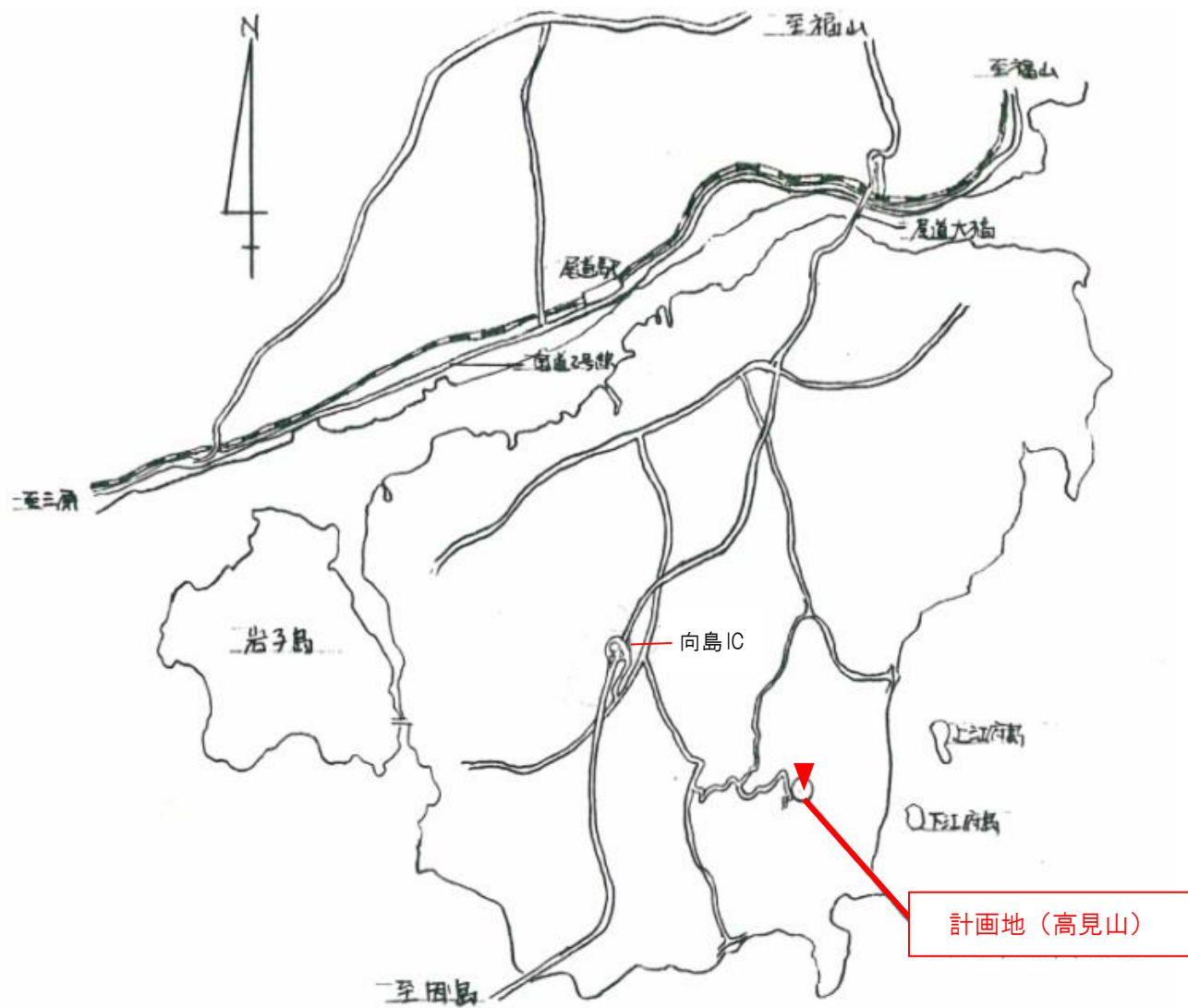
平成30年 月 日

応募登録番号	
--------	--

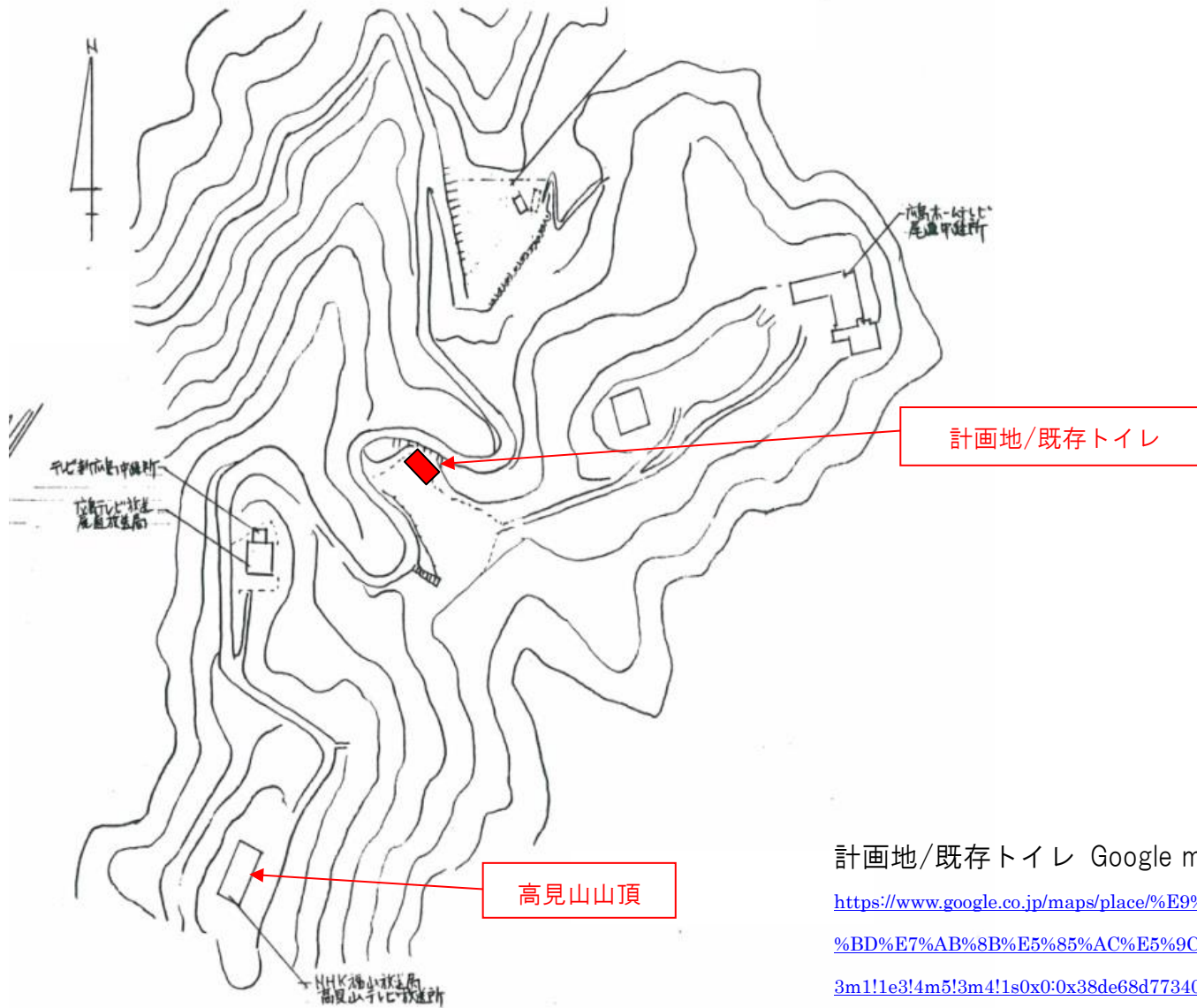
提出図書チェックリスト

- 用紙はA1である。
- 片面横使いである。
- 登録番号を記載している。
- 文字や画像が鮮明であることを確認している。
- CD等には、JPEG、PDFの両方を保存している。
- データが破損していないことを確認している。

計画地案内図

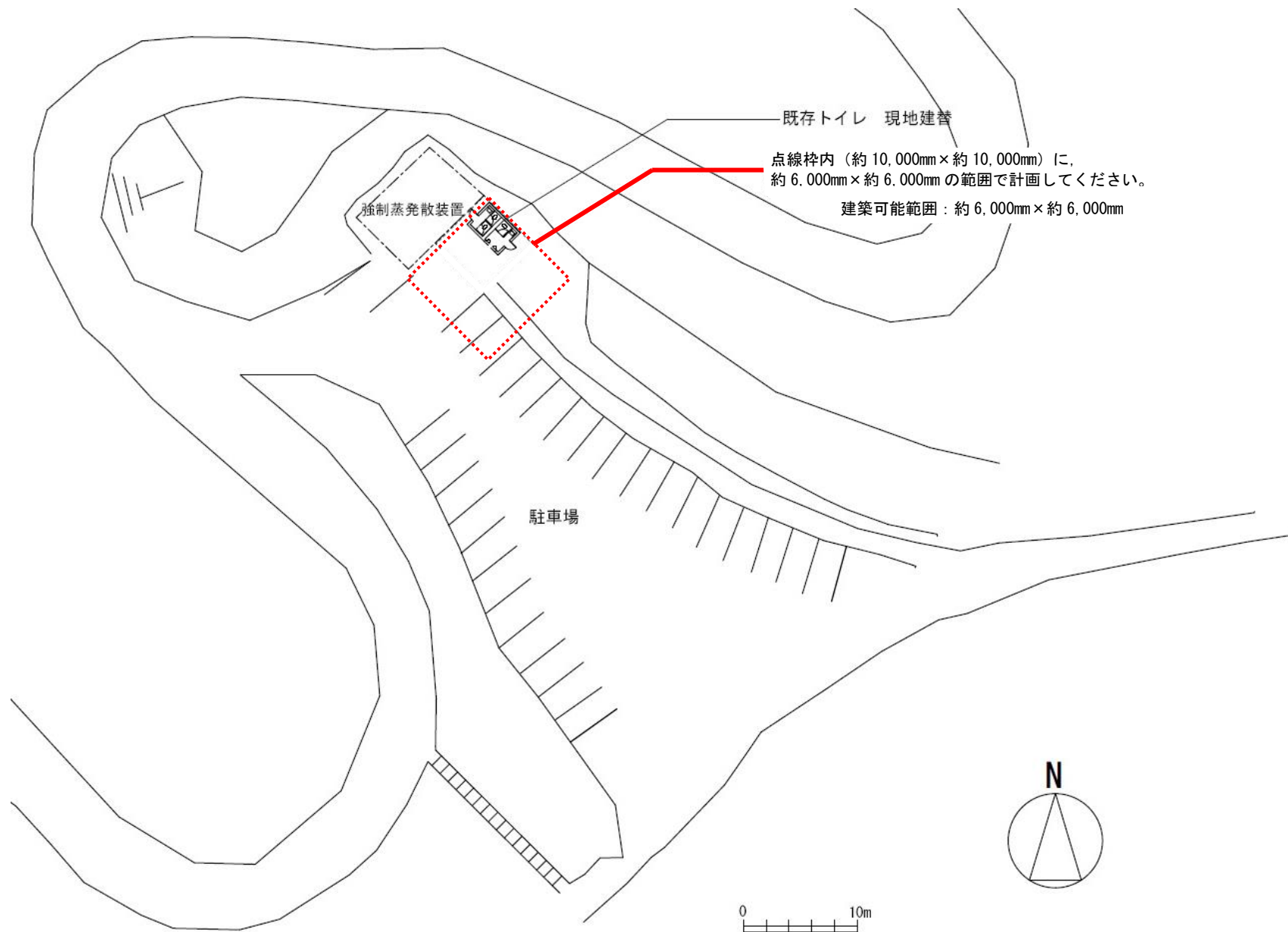


計画地周辺の地図

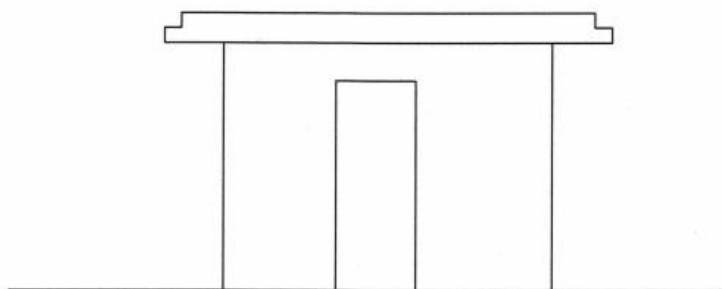
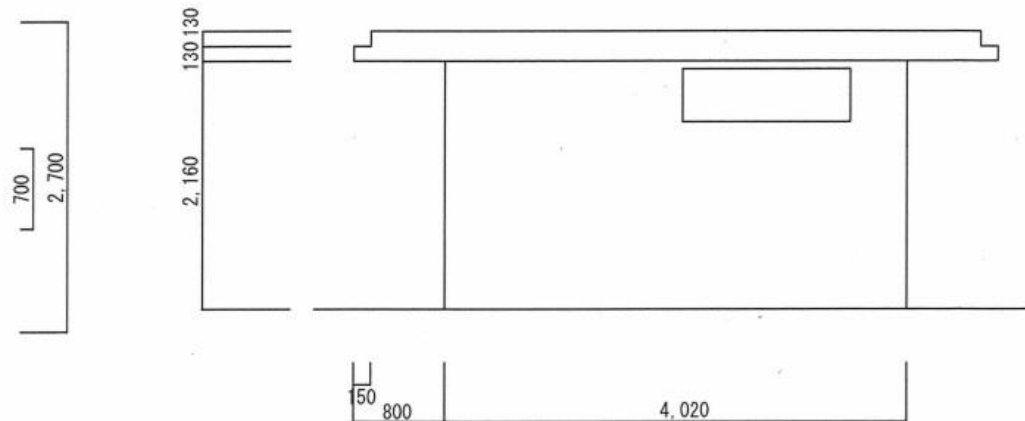
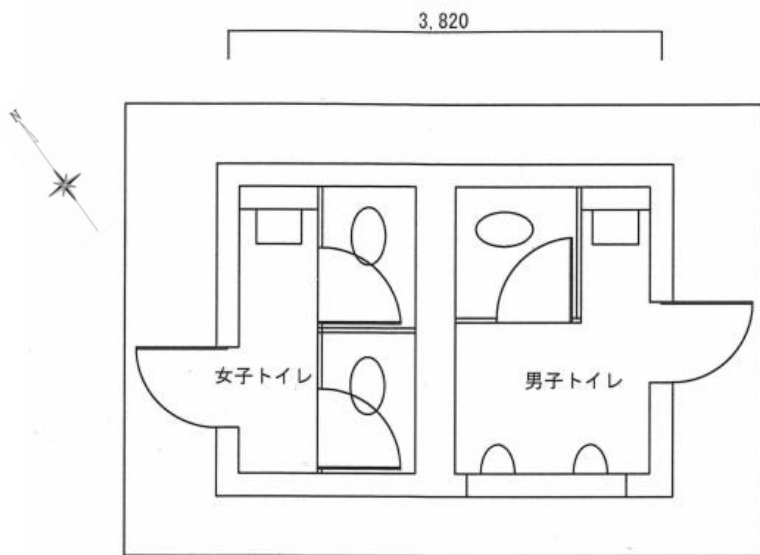


計画地/既存トイレ Google map へのリンク ⇒ [こちら](https://www.google.co.jp/maps/place/%E9%AB%98%E8%A6%8B%E5%B1%B1%E5%9B%BD%E7%AB%8B%E5%85%AC%E5%9C%92/@34.3699191,133.2079102,172m/data=!3m1!1e3!4m5!3m4!1s0x0:0x38de68d77340ac25!8m2!3d34.3699348!4d133.2083119)
<https://www.google.co.jp/maps/place/%E9%AB%98%E8%A6%8B%E5%B1%B1%E5%9B%BD%E7%AB%8B%E5%85%AC%E5%9C%92/@34.3699191,133.2079102,172m/data=!3m1!1e3!4m5!3m4!1s0x0:0x38de68d77340ac25!8m2!3d34.3699348!4d133.2083119>

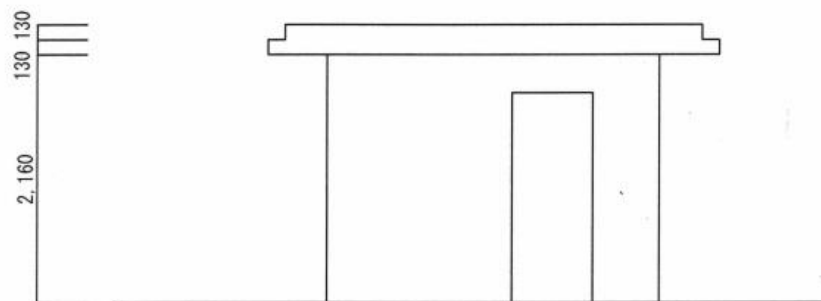
計画敷地図



既存トイレ（平面図，立面図）



男子トイレ入り口側 立面図



女子トイレ入り口側 立面図



写真撮影位置図



既存トイレの写真
(解体・建替え)



写真①



写真②



写真③



写真④

展望台付近の写真



写真①



写真②



写真③